



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月27日

上場会社名 大井電気株式会社
 コード番号 6822 URL <http://www.ooi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理統括
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 石田 甲
 (氏名) 田中 繁寛
 TEL 045-433-1361

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	9,362	17.2	875		813		574	
29年3月期第2四半期	11,303	14.4	634		556		357	

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 633百万円 (%) 29年3月期第2四半期 515百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	44.71	
29年3月期第2四半期	24.38	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	17,624	9,047	49.2
29年3月期	19,098	9,809	48.7

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 8,679百万円 29年3月期 9,296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		10.00	10.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	8.0	150	44.5	300	26.6	150	5.7	11.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期2Q	14,700,000 株	29年3月期	14,700,000 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期2Q	1,846,131 株	29年3月期	1,846,131 株
----------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	12,853,869 株	29年3月期2Q	14,673,817 株
----------	--------------	----------	--------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の日本経済は海外経済における不確実性リスクは依然として継続しているものの、企業の設備投資や雇用環境の改善等を背景に緩やかな回復基調にあります。

当社をとりまく市場動向につきましては、主要顧客である電力業界における原子力発電所の稼働停止等による発電コスト増大の影響が長期にわたり継続しており、またここ数年来継続しておりました当社に関連する電力自由化に伴うスマートメーター・スマートグリッド関連機器への投資も一巡しました。

当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、情報通信機器製造販売が大幅に減少したため、93億62百万円(前年同期比17.2%減)となりました。

損益につきましては、営業損益は8億75百万円の損失(前年同期比2億40百万円損失増)、経常損益は8億13百万円の損失(前年同期比2億57百万円損失増)、親会社株主に帰属する四半期純損益は5億74百万円の損失(前年同期比2億17百万円損失増)となりました。

以下、セグメントの概況をご報告いたします。

〔情報通信機器製造販売〕

スマートメーター・スマートグリッド関連機器が大幅に減少したため、売上高は前年同期より30.8%減の54億19百万円となり、セグメント損益につきましては、3億85百万円の損失(前年同期比4億69百万円減)となりました。

〔ネットワーク工事保守〕

光通信線路工事が増加したため、売上高は前年同期より13.5%増の39億43百万円となりました。セグメント損益につきましては、5億1百万円の損失(前年同期比2億40百万円の損失減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ14億74百万円減少し176億24百万円となりました。これは主に、仕掛品が13億37百万円増加したものの、現金及び預金が8億19百万円減少、受取手形及び売掛金の回収により22億99百万円減少したことによります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ7億12百万円減少し85億77百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億88百万円減少、短期借入金の返済により2億円減少、未払金の支払により3億66百万円減少したことによります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ7億61百万円減少し90億47百万円となりました。これは主に、利益剰余金が、配当金の支払1億28百万円及び親会社株主に帰属する四半期純損失5億74百万円の計上により7億3百万円減少し、非支配株主持分が1億44百万円減少したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、事業の関係から、情報通信機器、工事保守の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期から第3四半期における各連結会計期間の売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動がありますが、今般は特にスマートメーター・スマートグリッド関連機器の売上が通年を通して平準化されていることから、同変動が緩和する傾向にあります。

連結予想につきましては、平成29年10月20日に公表しました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,793,218	3,973,276
受取手形及び売掛金	5,160,296	2,860,326
電子記録債権	422,266	815,738
商品及び製品	292,839	359,900
仕掛品	1,856,460	3,193,624
原材料及び貯蔵品	133,763	157,570
その他	887,919	667,925
貸倒引当金	△11,872	△6,049
流動資産合計	13,534,890	12,022,312
固定資産		
有形固定資産	3,009,734	2,931,941
無形固定資産	344,581	392,910
投資その他の資産		
その他	2,210,084	2,278,000
貸倒引当金	△856	△856
投資その他の資産合計	2,209,227	2,277,144
固定資産合計	5,563,544	5,601,995
資産合計	19,098,435	17,624,308

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,255,314	2,067,158
電子記録債務	94,338	121,934
短期借入金	550,000	350,000
未払法人税等	45,531	37,389
未払消費税等	53,845	26,575
賞与引当金	723,144	709,900
役員賞与引当金	21,375	—
工事損失引当金	21,000	115,185
その他	1,608,427	1,318,205
流動負債合計	5,372,977	4,746,348
固定負債		
役員退職慰労引当金	114,375	113,716
退職給付に係る負債	3,697,909	3,612,138
資産除去債務	85,613	85,613
その他	18,383	19,269
固定負債合計	3,916,281	3,830,738
負債合計	9,289,259	8,577,086
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,708,389	2,708,389
資本剰余金	1,447,910	1,447,910
利益剰余金	5,873,318	5,170,036
自己株式	△571,249	△571,249
株主資本合計	9,458,368	8,755,086
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	177,824	232,842
退職給付に係る調整累計額	△339,895	△308,631
その他の包括利益累計額合計	△162,071	△75,789
非支配株主持分	512,878	367,924
純資産合計	9,809,175	9,047,221
負債純資産合計	19,098,435	17,624,308

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	11,303,348	9,362,406
売上原価	9,619,561	8,025,987
売上総利益	1,683,786	1,336,418
販売費及び一般管理費	2,318,610	2,211,610
営業損失(△)	△634,823	△875,191
営業外収益		
受取利息	706	1,000
受取配当金	9,793	10,325
為替差益	25,959	619
受取賃貸料	28,544	27,595
貸倒引当金戻入額	7,963	5,822
その他	19,243	18,207
営業外収益合計	92,210	63,571
営業外費用		
支払利息	1,007	949
独占禁止法関連損失引当金繰入額	11,003	—
その他	1,634	1,348
営業外費用合計	13,645	2,298
経常損失(△)	△556,258	△813,918
特別利益		
受取補償金	—	13,662
特別利益合計	—	13,662
税金等調整前四半期純損失(△)	△556,258	△800,256
法人税等	3,979	△87,352
四半期純損失(△)	△560,238	△712,903
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△202,531	△138,160
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△357,706	△574,743

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純損失(△)	△560,238	△712,903
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,859	55,668
退職給付に係る調整額	36,617	23,819
その他の包括利益合計	44,476	79,488
四半期包括利益	△515,761	△633,415
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△300,995	△488,461
非支配株主に係る四半期包括利益	△214,765	△144,953

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△556,258	△800,256
減価償却費	220,784	217,134
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△7,963	△5,822
賞与引当金の増減額(△は減少)	△133,129	△13,243
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△14,604	△21,375
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	10,511	△659
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△58,065	△42,547
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△61,600	94,185
独占禁止法関連損失引当金の増減額(△は減少)	△106,806	—
受取利息及び受取配当金	△10,500	△11,326
支払利息	1,007	949
売上債権の増減額(△は増加)	4,752,057	1,971,848
たな卸資産の増減額(△は増加)	△895,713	△1,428,032
その他の資産の増減額(△は増加)	34,310	68,519
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,169,071	△158,543
未払消費税等の増減額(△は減少)	△427,985	△81,268
その他の負債の増減額(△は減少)	△187,935	△298,854
その他	△25,959	112
小計	363,077	△509,179
利息及び配当金の受取額	10,501	11,262
利息の支払額	△1,017	△889
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△523,979	275,353
営業活動によるキャッシュ・フロー	△151,417	△223,452
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△50,000	—
有形固定資産の取得による支出	△117,809	△124,278
有形固定資産の売却による収入	—	125
無形固定資産の取得による支出	△79,699	△115,349
投資有価証券の取得による支出	△3,060	△3,319
貸付けによる支出	—	△636
貸付金の回収による収入	2,008	1,695
その他	14,926	△25,420
投資活動によるキャッシュ・フロー	△233,633	△267,182
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額(△は減少)	—	△200,000
リース債務の返済による支出	△4,654	△565
配当金の支払額	△146,738	△128,538
財務活動によるキャッシュ・フロー	△151,392	△329,103
現金及び現金同等物に係る換算差額	25,959	△203
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△510,484	△819,941
現金及び現金同等物の期首残高	6,150,944	4,733,218
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,640,460	3,913,276

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	7,830,317	3,473,030	11,303,348
セグメント間の内部売上高又は振替高	94,577	151,839	246,416
計	7,924,895	3,624,869	11,549,765
セグメント利益又は損失(△)	84,570	△741,774	△657,204

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△657,204
セグメント間取引消去	22,380
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△634,823

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	情報通信機器 製造販売	ネットワーク 工事保守	
売上高			
外部顧客への売上高	5,419,142	3,943,263	9,362,406
セグメント間の内部売上高又は振替高	152,637	142,156	294,793
計	5,571,780	4,085,419	9,657,200
セグメント損失(△)	△385,120	△501,721	△886,842

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△886,842
セグメント間取引消去	11,650
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△875,191

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。